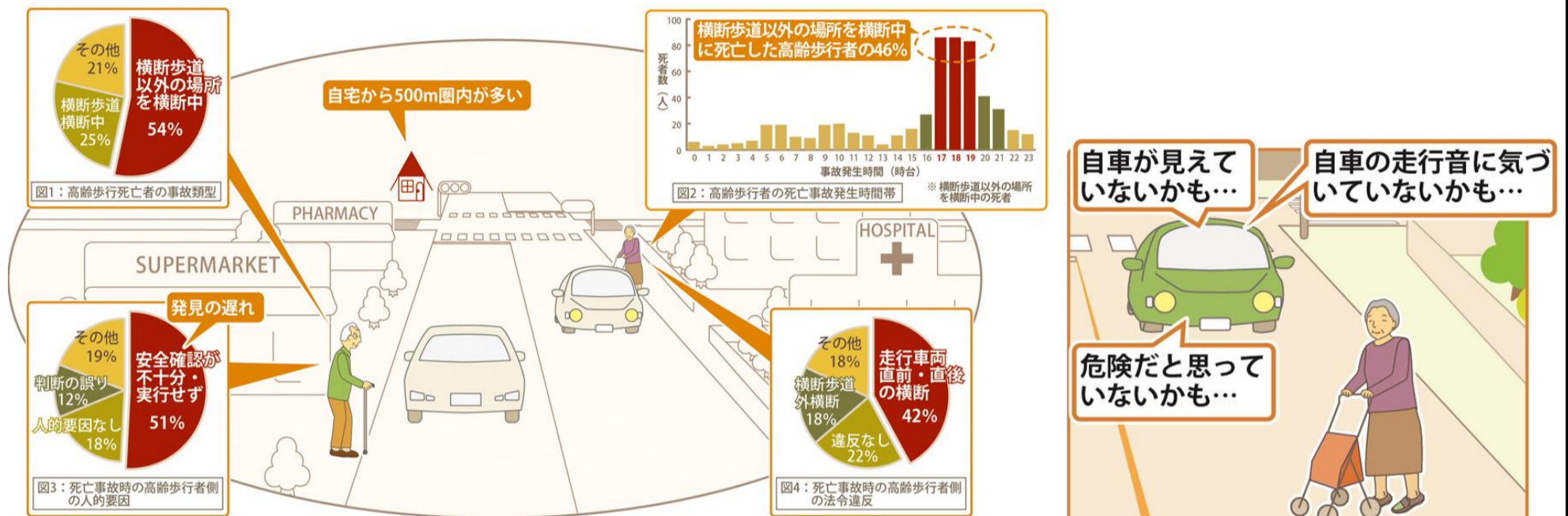


高齢歩行者との衝突事故を防ぐために！

走行中に、信号も横断歩道もない道路を高齢者が横断しかけているのを見かけて、「危ない」と思ったことはありませんか？交通事故による死者数のうち、65歳以上の高齢者が約55%を占めています。その半数近くが、歩行中に事故にあい死亡していますので、高齢者がとる行動を理解し、事故を防ぐためにはどうすればよいか考えましょう。

◇17時～19時に自宅から近い道路を横断して、車と衝突して死亡している



出典：公益財団法人交通事故総合分析センター イタルデザインフォーメーションNo.118 平成28年10月「高齢歩行者の道路横断中の事故」より弊社作成

◇高齢歩行者との衝突じこを防ぐためには…

● 薄暗くなったら早めにヘッドライトを点けましょう

10月～1月までの時期は、日が暮れるのが早く、薄暗い時間が長くなります。また、秋冬の服装は暗い色が多くなるため、薄暗い状態では歩行者の発見が難しくなります。薄暗くなったら早めにヘッドライトを点け、前方の視界を明るく見やすくしましょう。



● お店などの前や駐車車両の陰から出てくるかもしれないと意識しましょう

病院やスーパーなどのお店が集中している場所をはじめ、路上に駐車している車の陰から高齢歩行者が道路に出てくる危険があります。人が集まる場所、病院などの施設が点在する場所、駐車車両がある道路等では、「高齢歩行者が安全確認せずに道路に出てくるかもしれない」と意識し、速度を落して運転しましょう。



● 高齢歩行者が道路を横断しはじめたら、車を停止しましょう

道路を横断しようとしている高齢歩行者は、自車の存在に気づいていても「車の方が止まってくれる」と判断し、歩みをやめない可能性があります。高齢歩行者が道路を横断しようとしている場合は、車の速度を落とし、徐行で様子を見ましょう。高齢歩行者が横断しはじめた場合は、車を停止し、高齢歩行者が横断し終わるのを待ちましょう。このとき、不要なクラクションを鳴らすと高齢歩行者が焦り、危険な状況に至る場合があります。安全を確保するためにやむを得ずクラクションを鳴らす場合は、強く鳴らさず、高齢者に気づかせる程度の音を鳴らすように配慮しましょう。



高齢歩行者の衝突事故を防ぐために

- ① 高齢歩行者が道路を横断しはじめたら、車を停止し横断し終わるのを待ちましょう。
- ② 薄暗くなったら早めにヘッドライトを点け、視野を明るく見やすくしましょう。